

部活動や受験と一緒に乗り越えた仲間ができたことが良かった

N. O.

東京女子医科大学 医学部 医学科 進学

ひたちなか市立 長堀小学校 卒業

中高一貫校のため早めに履修が終わるので、志望校に合わせた受験対策に取り組みやすいのが良いと思います。どの教科も授業や課外が充実しているため、学校の勉強にしっかり取り組むことで、力をつけることができます。わからないことはいつでも聞きに行ける環境で、どの先生方も親身になって教えてくださるところも良いところだと思います。自習室なども整っていて、勉強しやすい環境にあります。また、中学生のうちから職業教育講演会などを通して、将来の職業について考える機会を設けていただき、高校受験がないこともあって、将来の進路についてじっくり考える時間がもてたことも私には良かったです。私は行きたい大学に行くために推薦入試も考えていたため、高校に入ってから、特に学校の授業にしっかりと取り組むことにしました。私は、中3次から医学コースに入りました。医学コースでは、医科学講座として、専門の先生方から医学に関する興味深い話を聞くことができたり、心肺蘇生法などの体験講座があったりして、医学に関する知識を高めることができました。テーマを決めて、研究・論文作成も行いました。これは、面接や小論文に対する自信にもつながりました。小論文対策講座や面接指導などもあり、特に面接指導では、受験のギリギリまで面接対策を行っていただき、安心して試験に臨めました。

6年間の思い出というと、授業の次に長い時間を友人と共にした部活動だと思います。私は中学・高校とバスケットボール部に所属し、同じメンバーと6年間を共にしました。辛い練習を共に乗り越え、試合の勝敗に共に喜んだり悔しがったりして、かけがえのない仲間となりました。もう少しのところで残念ながら県大会には届きませんでしたが、部活動を通して養った協調性や忍耐力、そして人間関係は、これからの私にとって大きな支えになると思います。

6年間を過ごし、茨中・茨高の良いところは、生徒と先生の仲が良いところ、学校の雰囲気が良いところだと思います。中学生は高校生の姿を間近で見ることができ、高校生活や部活動、受験などをイメージしやすいことも中高一貫校の魅力だと思います。先生方も生徒一人ひとりを大切に親身になって指導に当たって下さいます。そして何より、6年間を共にし、部活や受験と一緒に乗り越えた仲間ができたことが良かったです。

大学進学後は、一つ一つの講義にしっかりと取り組み、モチベーションを維持しながら学業に励んでいきたいと思います。良い成績を収めると交換留学にも挑戦でき、今はそれを目標としています。将来は、技能だけではなく人としても優れた存在になり、患者さんのことを親身に考え、最も適した医療を提供できる医師になりたいと考えています。